

参加チーム及び競技役員 各位

全日本ジュニア/ユース/マスターズ選手権大会 2022 (サーフ)
実行委員会

実施種目における競技規則補足について

本競技会は、日本ライフセービング協会発行「ライフセービング競技規則<2022年版>(2022.07.01版)」、同規則内の「付録：ジュニア/ユース競技」及び大会参加規程に則り実施をいたします。このことについて以下に補足説明を掲載いたします。実施種目が多岐に渡りますので、よくご確認いただきますよう、お願いいたします。

- 小学生の部
いずれの種目も、競技規則内「付録：ジュニア/ユース競技」の規則を適用する（図面は割愛）。

- 中学生の部
 - ① 次の2種目は、競技規則内「付録：ジュニア/ユース競技」の規則を適用する（図面は割愛）。
 - ◇ ニッパーボードレース（中学生）
 - ◇ タップリンリレー（中学生）
 - ② 次の1種目は、通常の競技規則のうち、マスターズの規則を適用する。別紙の図1参照。
 - ◇ サーフレース

- 高校生の部
 - ① 次の3種目は、通常の競技規則（オープン/一般）を適用する（図面は割愛）。
 - ◇ サーフレース
 - ◇ ボードレース
 - ◇ レスキューチューブレスキュー
 - ◇ ボードレスキュー
 - ② 次の1種目は、通常の競技規則のうち、マスターズの規則を適用する。別紙の図2参照。
 - ◇ サーフスキーレース
 - ③ 次の1種目は、通常の競技規則「オーシャンマン/オーシャンウーマン」の規則のうち、サーフスキー区間を除いた規則を適用する。近しいイメージとしては、「タップリンリレー（高校生）」を競技者1人のみで実施することとなる（図面は割愛）。
 - ◇ ユースオーシャンマン/ユースオーシャンウーマン
 - ④ 次の1種目は、競技規則内「付録：ジュニア/ユース競技」の規則を適用する（図面は割愛）。
 - ◇ タップリンリレー（高校生）

- マスターズの部

- ① 次の2種目は、通常の競技規則（オープン／一般）を適用する（図面は割愛）。
- ◇ ボードレース
 - ◇ ボードレスキュー
- ② 次の3種目は、通常の競技規則（オープン／一般）のうち、マスターズの規則を適用する。別紙の図1、図2及び図3参照。
- ◇ サーフレース
 - ◇ サーフスキーレース
 - ◇ オーシャンマンリレー／オーシャンウーマンリレー

以上

(別紙)

- 図1 サーフレース 中学生及びマスターズ
白/黒ブイは使用せず、スイミングブイ（連ブイ）のみを回る（下記、赤色矢印を参照）。

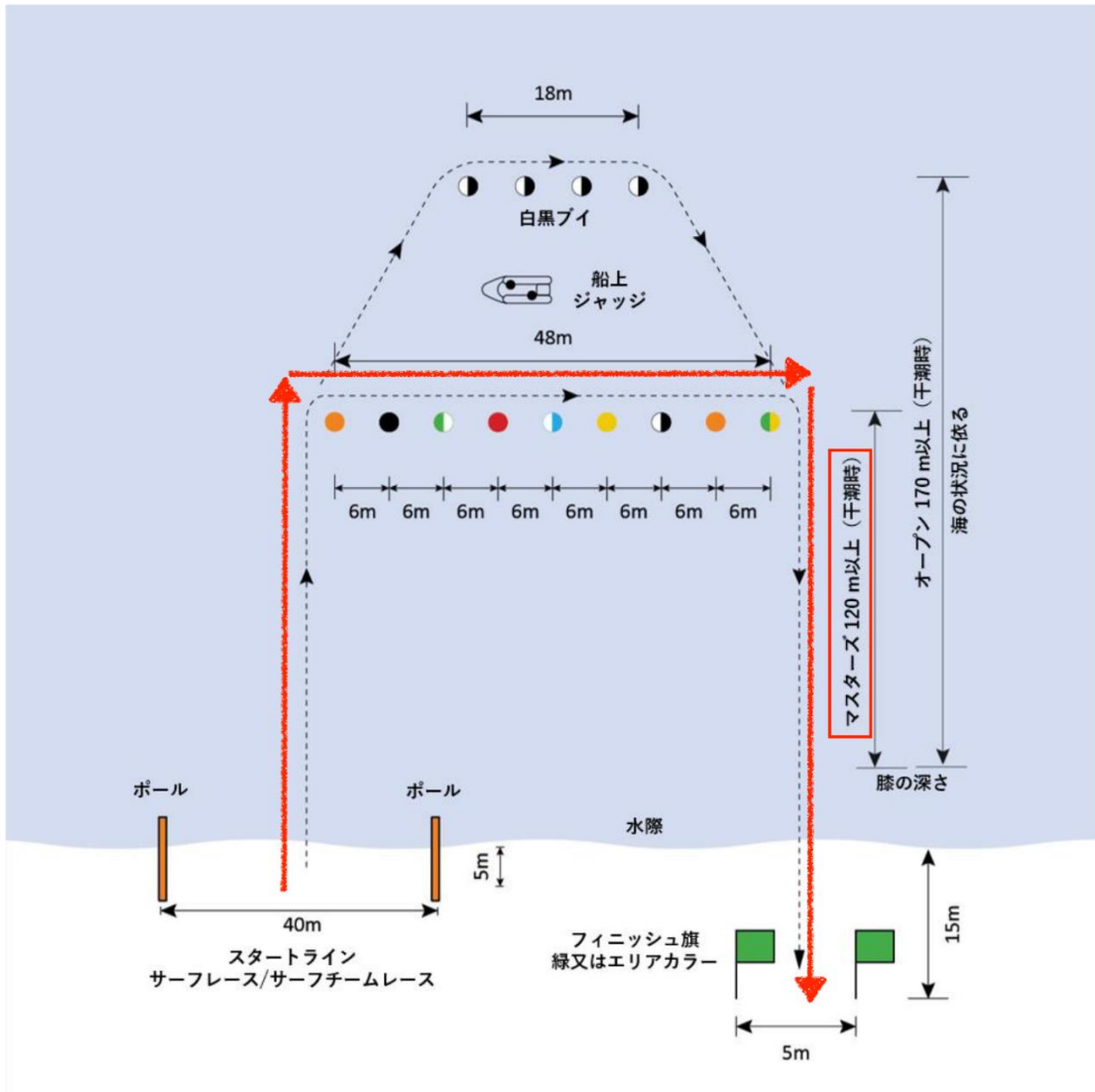


図 12：サーフレース

年齢区分	およその距離
オープン	最も遠いブイまで 170 m
マスターズ	最も遠いブイまで 120 m

注意：ブイの配置に対するビーチの旗等のセットアップは、海の状況に応じて調整され得る。

- 図2 サーフスキーレース 高校生及びマスターズ
第1および第3ブイの設置位置は、水際（膝の深さ）から250m以上とする。

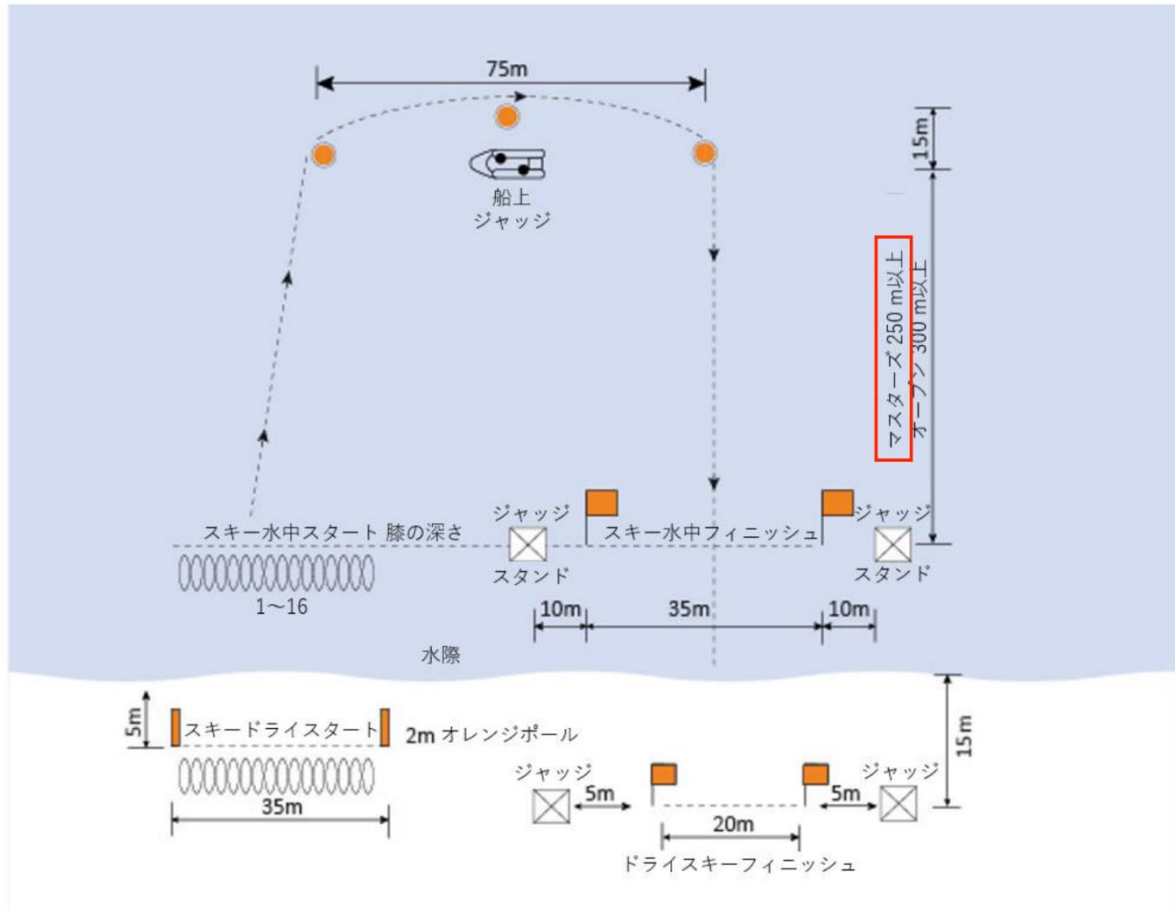


図 23⁷⁰ : サーフスキーレース

注意: ブイの位置に対するビーチの設定は、
海の状況に応じて調整可能である。

- 図3 オーシャンマンリレー／オーシャンウーマンリレー マスターズ
 ラン区間を除いた、スイム・ボード・サーフスキーの3人1組とする。また、第1及び第2競技者のコースはマスターズ専用のコースとする（下記及び競技規則参照）。

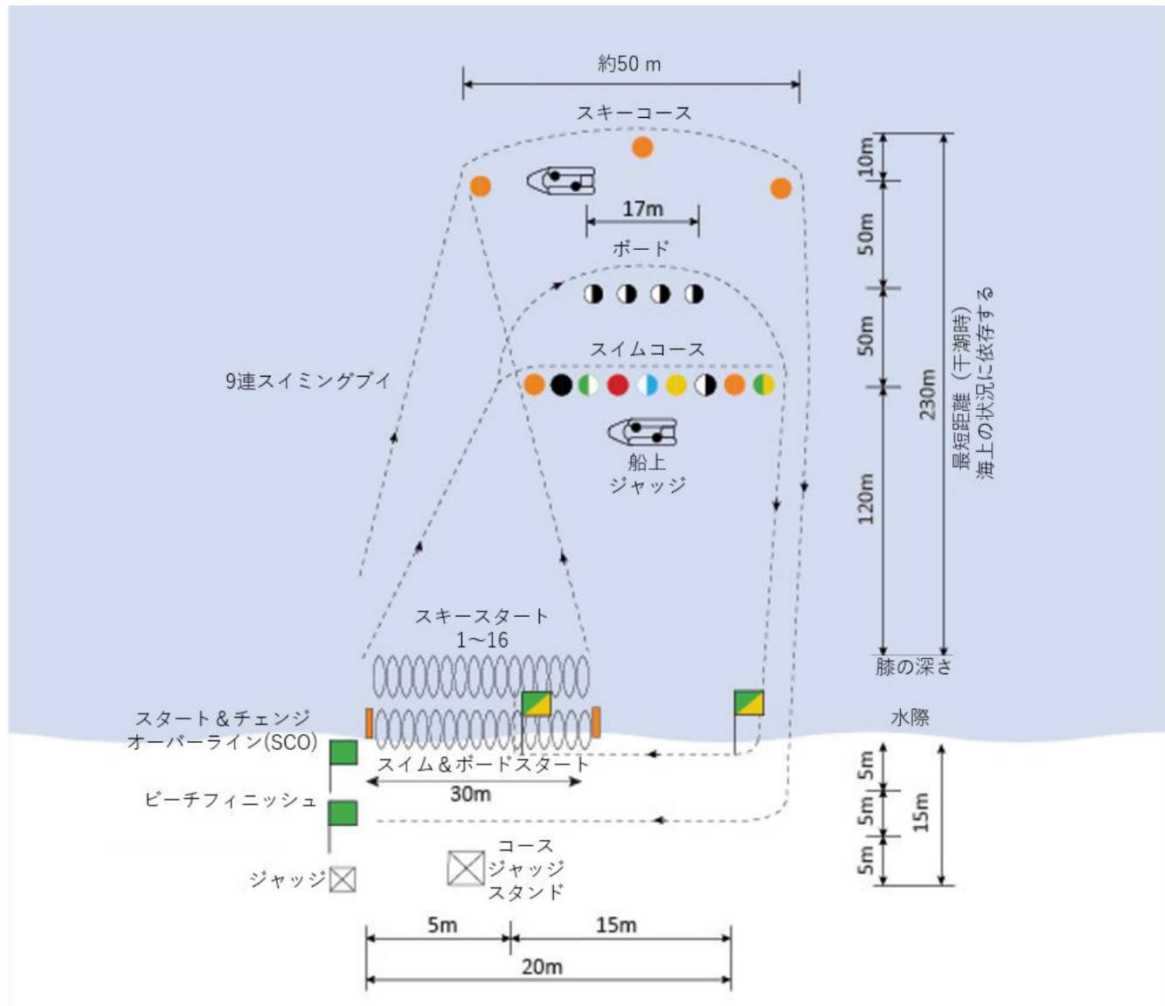


図31：オーシャンマン/オーシャンウーマン及び
 オーシャンマン/オーシャンウーマンリレー（マスターズ）⁷⁸
 注意：ブイの配置に対するビーチの旗等のセットアップは、
 海の状況に応じて調整され得る。